



NHO Nishigunma Hospital

ウイズ

— No.56 —

平成21年10月(2009年)

編集 独立行政法人 西群馬病院
発行 国立病院機構

電話 0279-23-3030

FAX 0279-23-2740

E-mail: nishigun@nng.hosp.go.jp

http://www.hosp.go.jp/~wgunma



かしかばし
“河鹿橋の紅葉(伊香保)” 写真・文書提供: 渋川市 観光課

伊香保温泉の湯元「河鹿橋」付近は、紅葉の名所として知られています。
10/20~11/23の毎晩22:30まではライトアップもおこなわれ、夜の紅葉を楽しめます。

独立行政法人 西群馬病院の基本理念 国立病院機構

患者さまと共に考える医療

1. 専門性の高い良質な医療を推進します
2. 十分な情報を提供し、生活の質(QOL)を尊重します
3. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します
4. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児(者)の専門病院として、社会に貢献します
5. 健全な経営と適正な運営に努めます

目次

- * 暑さをぶっ飛ばせ! ~職員納涼会開催~ 1
- * ふれあい看護体験を実施して 2
- * 学会参加報告 3
- * 研修会報告 4

シリーズ

- * 診療科紹介 5
- * 健康シリーズ 6
- * 医療安全管理室だより 7
- * 重症心身障害児(者)病棟だより 8
- * 栄養管理室だより 9
- * ボランティアだより 10
- * 地域医療連携室だより(地域医療機関の紹介) 11
- * がん相談支援センターのお知らせ 12
- * 診療方針・看護の理念 13

暑さをぶっ飛ばせ!! ～職員納涼会開催～

管理課長 若林 信久

夏本番もせまった7月23日（木）19時、渋川プリオパレスにて職員互助会総会の後納涼祭が開催されました。今年は、梅雨が長引き連日の雨も幸いにしてこの日は一休み。業務多忙の中、多数の皆様が参加されました。

各々が杯を片手にあちこちのテーブルで歓談し、会場は笑いに包まれ、とても良い時間が流れていました。参加者の顔も赤らみ、会話が弾むなか、恒例のビンゴ大会の幕がきて落とされました。数字が読み上げられる毎に一喜一憂する声やため息の中、会場には熱気に溢れ、賞品をゲットし、喜びの雄叫びを高らかに響かせていました。



楽しい時間は早く、あっという間に終了の時を迎え、名残惜しくも、滞りなく会は閉会となりました。

こうした場合は、日頃の業務の中ではあまり接点を持ち得ない方々と普段着の自分で交流できる貴重な機会であり、自身を含め皆様にとっても、公私ともに良い影響を及ぼしてくれるものと思います。

何かと忙しく、季節に思いを巡らす余裕ありませんが、この日ばかりは、「夏なんだなあ～!」、と実感させられた一日でした。

ご案内

第5回市民公開セミナー

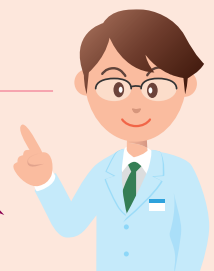
日時 11月14日(土) 13時から

場所 渋川プリオパレス

内容 第一部 がん無料相談会 健康測定と健康相談会

第二部 講演 「肺がんの予防と早期発見」 呼吸器科医長 富澤 由雄
「消化器がんの予防」 消化器科医長 大塚 敏之
「賢く食べてがん予防」 主任栄養士 森山 裕

入場無料



ふれあい看護体験を実施して

副看護部長 渡部 祐子

平成21年7月31日にふれあい看護体験を開催しました。当院近隣の渋川青翠高等学校、吾妻高等学校、新島学園高等学校から高校3年生合計15名の参加がありました。

白衣に着替えてから大会議室にて菊地看護部長の挨拶、オリエンテーション、病院・看護の概要説明後に病院内を案内し各体験病棟に向かいました。体験時間は約2時間と短い時間でしたが、看護師と一緒に血圧測定、車いすを押して患者さんと散歩、CT検査への搬送・検査見学、足浴・清拭・更衣の介助、患者さん・看護師とお話など病棟で可能な範囲で体験してもらいました。

ふれあい看護体験は群馬県看護協会のホームページで登録している病院に高校1年生から参加し、今回が3回目の学生もいました。病院により体験の内容はさまざまであるため、初めて足浴や洗髪・清拭・更衣、車椅子散歩を看護師と一緒に実施した学生もあり、「患者さんからありがとうと言われてうれしかった」、「あらためて看護師になりたいとい

う気持ちが一層強くなった」という声やカンファレンス・点滴交換の見学、看護師の指導で血圧測定や心臓・腸の音を聞いた学生からは「看護師からいろいろな話を聞くことができ勉強になった」「普段見られないことが見学できて良かった」などの感想がありました。

体験終了後に行った看護師との意見交換では、看護師になって良かった事、大変なことの生の声を看護師から聞くことで学生達にとっては参考になったようです。また、病院の印象では「看護師が明るくて優しい人ばかりですごく良かった」という意見がありました。

アンケート結果から進路を選ぶにあたり、今回の体験が「とても参考になった」(71%)、「参考になった」(28.5%)と良い結果でした。来年度も今年の実験をもとに更に良い体験ができるよう企画・運営していきたいと考えています。関係者の皆様ご協力ありがとうございました。



西群馬病院
ふれあい看護体験

国立病院臨床検査技師協会関信支部学会に参加して

臨床検査科 高橋 康之

学会の概要

国立病院臨床検査技師協会（国臨協）は、国立病院機構及びナショナルセンターに勤務する臨床検査技師で構成された職能組織（団体）です。関信支部は関信甲信越ブロック管内に41施設があり会員数は539名です。本学会は毎年開催され、我々臨床検査に従事する検査技師が集い、研究発表や情報交換、また親睦を深める場でもあります。今年度（平成21年度）は9月5日（土）に国立国際医療センター戸山病院国際協力局にて、371名の会員が参加し開催されました。本学会の開催は今回で37回を数え、すべて口述発表により、一般演題数60題、セミナー演題数8題、特別講演1題と多数の発表がなされました。



学会の様子

本学会は、発表演題が多数であるにも係らず一日の開催であるため、早朝より三カ所の会場にて演題発表が行われました。各会場では、経験のない演者の緊張した発表や演者も言葉に詰まる程のきびしい質問もあり、参加者の真剣さが伺えました。また、聴講者が会場に入りきれない程注目を集める発表もあり、発表内容のレベルの高さも感じました。本学会の重要な目的の一つは、臨床検査の質の向上を目指す事であり、毎回特別講演や教育講演としてご講演を頂いています。今回は、自治医科大学の櫻林郁之介先生に「特定健診とその役割」と題してご講演を頂きました。講演終了後に特定健診を地域にどう取り込むか、いくつかの質問がありましたが、先生より貴重なご助言等を頂くことができ非常に有意義な講演でした。このような学会に、我々西群馬病院の検査技師も積極的に参加し更なる検査の質的向上や情報収集を重ね、自己のスキルアップを目指していきたいと考えます。



研 修 会 報 告

●治験および臨床研究倫理審査委員に関する研修に参加して●

薬剤科 薬剤科長 佐橋 幸子

治験とは、その薬に効果があるか又は副作用が強くないかを確認して、薬として認めてよいか判断するための臨床試験のことです。現在、保険診療で使われている薬はすべて治験を行って厚生労働省が認可しています。今回の研修は、治験や臨床研究を運営するための委員を対象に行われました。主な内容は、治験に関連のある法律等の改正内容と、倫理・治験委員の役割についての講義でした。

治験を正しく実施するための法律として、省令GCPがあります。これは、治験を行う上で必要な組織や、行わなければならないルールなどを定めた治験の法律です。日本は欧米と比較して治験期間が長いために、欧米で使われている薬が日本で使えるようになるまで数年待たなければなりません。今回の省令GCPの改正では、できるだけ早く日本でも良い薬が使えるように、日本の治験期間を短くするような方向になりました。また、多くの施設で治験を行うことができるように、大きな組織で治験審査委員会をまとめて行って良いことになりました。そして、この治験審査委員会の議事録が公表されることになったので、どのようなことが審議されたのか見ることができるようになりました。

過去には、戦争時に本人の許可なく薬の人体実験が行われた悲しい歴史があります。このような悲劇が二度とおきないように「ヘルシンキ宣言」が制定されました。つまり「ヘルシンキ宣言」は、患者さんの人権を守るための人間を対象とした医学研究の倫理的原則

です。今回の改正では患者の立場を守ることがさらに強調されました。治験に参加する患者さんのプライバシーの保護を目的に、関係する製薬会社の方々にも守秘義務が課せられました。ヘルシンキ宣言は、治験を行う上で一番大切な考え方です。

治験・倫理審査委員会では、いろいろな立場からの意見が大切です。この委員会には、病院内の医師や薬剤師、臨床検査技師、放射線技師、事務職等そして外部委員も出席しています。外部委員とは、病院以外から参加している医療関係者ではない方々で、第三者的立場から意見を頂く目的で各病院の治験・倫理審査委員会には必ず出席しています。職種は、牧師や大学教授、保健大学の職員などさまざまです。活発な意見が交わされることを目的に委員それぞれの役割などが示されました。

最後に、病院の言葉をわかりやすくする提案の講義では、私たちが普通に使っている言葉も患者さんには伝わらないことがあると説明されました。意味が混同しやすい表現も多くあることに気がつきました。これは、治験だけではなく、日常診療でも私たちが心がけて患者さんへの説明には誤解がないようにわかりやすい言葉を選ぶことが大切であると思いました。

今回の研修を受けて、治験に参加していただく患者さんの人権を守ることを基礎に、よりよい薬を早く日本でも使えるように治験を推進していきたいと思えます。

放射線科医長 松浦 正名

放射線科のメンバーは私と宮崎技師長以下7名の放射線技師ですが、CTの造影剤注射や一部のMRIの造影剤注射は外来看護師が行っています。

血管造影は医師と手術室または病棟看護師が行っています。放射線部門では2007年にPACSを導入し、モニター上でX線透視以外のすべての画像写真が閲覧できるようになりました。外来では従来のようなフィルムの出来上りを待つことなく、また過去の検査画像との対比もすみやかに行えるようになりました。2008年4月からフィルムレス化しましたが、他院から届いたフィルムのコピーにはまだフィルムを用いています。

他院から地域連携室を窓口としてCT、MRI、RIの検査依頼を受けていますが紹介医の希望により、フィルムかCDを選択してもらっています。

放射線診療は診断、治療装置ともに高額な機器で成り立っています。

また機械の進歩は速く、性能の向上した装置が次々に発売されています。

当院ではMRIでソフトのバージョンアップとブレストコイルの更新が予定されており、今まで片方の乳房しか撮像できなかつ

たものが、左右同時に検査できるようになります。また脊椎の撮像も上部と下部にわけて検査していたものが、脊椎全体が1回で検査できるようになります。

ガンマカメラは2007年に更新しました。RI検査は骨シンチが殆どを占めていますが、今年から脳血流シンチを始め、認知症診断に有用です。放射線治療患者数は2008年は236名で、そのうち初回放射線治療を行った方が70%でした。平成21年6月13日（土）に第4回市民公開セミナーがプリオパレスで開催されました。今回の参加者は340数名と大勢の市民に参加して頂きました。私は放射線治療について述べましたが、まず放射線とは何かについて説明しました。眞鍋嘉一郎博士が1909年に伊香保温泉で日本で始めて温泉中から放射性同位元素の一種のラドンを発見し、その碑が伊香保の源泉の近くにあることは、殆ど知られていません。

同じ場所にドイツ医学を日本に広め、温泉療法の父でもあるベルツ博士の銅像も立っています。これらをきっかけに放射線をもっと身近に感じてもらえたらと思いました。放射線科がさらに信頼されるように努力していきたいと思えます。

看護職員募集

- 募集人員 5名程度
- 応募資格 看護師資格を有する方
- 採用試験日 随時
- 試験内容 筆記試験及び面接試験
- 処遇 当院規定による

※詳細は下記までお問い合わせ下さい。

TEL.0279-23-3030
管理課庶務係又は副看護部長まで

表紙写真募集

ウイズの表紙の写真を募集しております。
風景写真・行事写真等なんでも結構です。

◆問い合わせ先 管理課職員係まで

乳腺甲状腺科 横田 徹

乳癌は近年患者数が増えている疾患のひとつです。現在**1年間に4万人が発症し、1万人が死亡**しています。その理由は生活様式の欧米化にあると言われています。欧米の乳癌発症率は日本の約3倍であり、今後ますます増えてくることが予想されます。現在の新しい知見についてご紹介致します。

1. 乳癌患者さんの乳癌発症後10年生存率はこの40年の間にホルモン（内分泌）治療、抗がん剤治療、放射線治療が進歩して15%も上昇しています。しかし日本では乳癌死亡者数は増加しています。この原因として最も考えられるのは職場検診と地域検診を含めても**約20%という乳癌検診受診率が低いこと**にあります。西群馬病院でも発見動機で最も多いのは検診ではなく自己腫瘍触知です。どんなに診断方法、治療方法が進歩しても早期に受診して頂かないと有効ではありません。例えば検診率80%の北欧や70%のアメリカでは死亡者が減少しています。検診を受けないことの主な理由は①私は家系でもないし乳癌とは無縁だと思っていた。②検診に行くのは面倒だ。③マンモグラフィーは痛いと聞いている。などです。現在当院で乳癌治療を受けている患者さんはほとんどが家系内で初めての方ばかりです。それだけ乳癌は増えているのです。それからマンモグラフィーも撮影法などが改良されて痛くなくなってきました。みなさん、是非とも検診を受けましょう。
2. 検診発見乳癌は自己触知乳癌よりも乳房温存術（乳房部分切除）の割合が多く、

脇の下のリンパ節手術も一部で済み後遺症も少なく済む可能性が高いです（センチネルリンパ節生検）。

3. 乳癌になりやすい人についてご説明いたします。
 - ①肥満（体脂肪率の上昇）、高血圧、糖尿病などの生活習慣病を持っている方。コレステロール値の高い方。
 - ②検診などで乳腺症を指摘されたことがある方
 - ③血のつながった人が乳癌になられた方（現在は例外が多いです）
 - ④ご結婚、出産経験のない方（これも例外が多いです）
 - ⑤ホルモン治療などをお受けになったことがおありの方
4. 乳癌の初期症状についてご説明いたします。
 - ①ほとんどは無痛性腫瘍です。痛みのある場合は乳腺症を合併していることが多いです。しかし1割の方は乳癌そのもので痛みを訴えています。
 - ②乳房の変形、凹み、皮膚の変化、乳頭からの血性分泌液など

以上のように、乳がんは肺がんや消化器がんよりも早く発見すれば治癒可能性が一層高い病気です。乳がんが怖い病気だと思っているのは検診を受けないまま進行した状態で乳がんを発症している方が数多くいらっしゃるからです。繰り返しますがご家族のために健康でいたいとお考えならば是非とも検診を受けましょう。

医療安全管理室だより

医療安全管理係長 竹内 肖子

この5月から流行している新型インフルエンザは、瞬く間に日本中に感染が拡大しています。弱毒性といわれていますが侮れない状況です。1918年に流行したスペイン風は第四波までピークを繰り返したようです。当院も、厚生省の新型インフルエンザ対策推進本部の指針がバージョンアップされるにともない対応策を変えています。入院中の皆さまが感染しないような対策が大きな課題となっています。

さて、この7月22日に院内感染予防に関する院内教育講演が開催されました。テーマは「ICTの役割と新型インフルエンザ」当院のICT部会長の澤村医師からのお話と検査技師長の「細菌感染のお話、感染対策は大丈夫ですか」私とメーカーによる「个人防护具装着のシミュレーション」を行いました。つなぎタイプのフル装備は、装着はスムーズにできましたが、脱ぐときは後方から介助があると安全に脱ぐことができ、ウィルスの飛散も防げるのではないかと思います。感染防止は「感染サイクルを断つ」ことにあります。「一処置・一手洗い」の実践は唱えているだけではできません。診察も同様です。「一患者・

一診察・一手洗い（アルコール消毒）」を意識して行いましょう。また、仕事を終えるときは手洗いを十分にされていると思いますが、職場に入るとき、病棟に入るときの手洗いをお願いします。「一職場・一病棟・一手洗い（アルコール消毒）」病棟間や外部から病原菌を持ち込まないためのエチケットとして手洗いを励行し院内感染を防いでいきましょう。



がん検診を「地域がん診療連携拠点病院」で受けてみませんか。

検診の種類

★肺がん検診（ヘリカルCT、喀痰細胞検査） 費用 12,000円（消費税込み）

※肺がん検診はCT検査のみの場合9,000円（消費税込み）となります。

★消化器がん検診（胃・十二指腸ファイバー、腹部超音波検査、便潜血反応、直腸指診）費用 15,000円（消費税込み）

※ただし、オプションとして、1.肝炎検診（2,000円（消費税込み））2.糖尿病・高脂血症検診（1,000円（消費税込み））を付加できます。

ご予約・お問い合わせ

地域医療連携室 電話0279-23-3294

※群馬県内では、西群馬病院と他9病院が「地域がん診療連携拠点病院」に指定

我が国に多いがん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん等）について、住民がその日常生活圏域の中で全人的な質の高いがん医療を提供できる病院

重症心身障害児(者)病棟だより

車に乗って心も満タんに ～戶外活動 ドライブ～

療育指導室 児童指導員 高原和恵

「懐かしい先生や友達に会いたい。」そんなひとことがきっかけでした。

重症心身障害児(者)病棟では、8月4日と5日に2名ずつ戶外活動としてドライブへ出かけました。普通車を使用しての少人数でのドライブは、今年度が初の試み。もともと車に乗って

出かけるのが好きな方や、訪れたい場所がある方、それぞれのニーズを実現するかたちとなりました。



榛名湖に行く途中の展望台から見える絶景

まず4日は、榛名湖周辺コース。林を抜け、伊香保温泉を通り過ぎ、山をさらに登っていくと…抜けるような広い青空とキラキラ輝く湖が私たちを待っていました。これ以上ないロケーションの中、参加者のお二人も車から見える景色や爽やかな風を楽しんでいるようでした。普段は時々落ち着かない様子で発声がみられる方も、穏やかにニッコリ。湖畔で記念写真を撮ったり、ソフトクリームを食べたりと、大満足の



湖畔の売店前にて休憩中



懐かしい三愛荘の職員の方々と一緒に

一日でした。

翌日5日の行き先は、三愛荘。この日の参加者お二人が約10年前まで入所されていた施設です。期待と緊張にドキドキしながら足を踏み入れてみると、大部分が改築されて綺麗になっていました。お二人も見慣れない建物にキョロキョロ…。しかし、職員や入所者の方々が変わらずにあたたかく出迎えてくれました。懐かしい顔ぶれも多く、名前を呼び握手を交わして再会を喜ぶ姿がみられました。10年越しの強い想いは、ここによく実を結んだのです。また当時のアルバムも登場し、今より少し若い自分たちの写真を照れながらも懐かしそうに目を細めて見入っていました。

日常の病棟生活を離れて、自然を満喫したり懐かしの場所を訪れたり、両日ともに思い出に残るドライブとなりました。車のガソリンは減ったけれど、皆さん一人ひとりの心はきっと満タンになったのではないのでしょうか。



アルバムをめくり思い出を語らうひとコマ

栄養管理室
だより

栄養管理室だより

～毎日の食卓にフルーツの恵みを！～

主任栄養士 森山 裕

“食欲の秋”という言葉の由来は、「収穫の季節だから」・「旬の食べ物が多いから」などいろいろな説があるようです。

フルーツについても柿、梨、葡萄などが旬を迎えます。果物の栄養成分で特徴的なものは「糖質（果糖）」、「ビタミン」、「ミネラル」、「食物繊維」です。果糖は砂糖に比べ血糖が上がりやすく、ビタミンは特にビタミンCが豊富で抗酸化作用が期待できます。ミネラルでは特にカリウムが多く高血圧予防効果があります。食物繊維は便秘改善やコレステロール低下作用があります。

このように、美味しいだけでなく様々な健康増進効果がある果物ですが、日本では摂取量が減少傾向にあります。特に若い世代で、皮を剥くのが面倒だからと「甘いもの＝お菓子」という傾向にあるようです。



日本人の栄養所要量－食事摂取基準では果物（果実類）の摂取目標量は、1日150g（柿1個分位）といわれています。普段、果物を食べる習慣がない方も旬の果物が美味しいこの機会に食卓に果物を取り入れてみてはいかがでしょうか。



ただし、暑い夏が終わり食べ物がおいしく感じるこの季節は、旬のものに限らず、ついつい食べ過ぎてしまうことも多いようです。

また、この時期に体重が増えてしまったという話をよく耳にします。太る原因はカロリーの過剰摂取ですが果物もカロリーがありますので例外ではありません。1日1個程度が適量ですからお忘れなく。

ボ ラ ン テ ィ ア だ よ り

医療福祉相談室 ソーシャルワーカー 山田 尚子

折り紙 展示

鳴谷令子さんは、約10年前から、当院の売店先の廊下に、折り紙展示をして下さっています。春には梅や桜・夏にはあじさいや花火等作品を制作し、季節ごとに新しい作品を交換・展示をして下さっています。

鳴谷さんが、折り紙を始められたのは、約20年前当時在住していた埼玉県での公民館での折り紙教室が、きっかけでした。その後、通信教育で折り紙講座を受講し、講師の資格を取得しました。15年前、渋川市へ来てからは、渋川市や群馬県生涯教育の折り紙教室講師もされています。

鳴谷さんは、折り紙を通して、人と人との交流を楽しむことが出来ると話してくれました。また、元気のないお友達には、リハビリのために折り紙を教えに行っていることもあるそうです。

鳴谷さんと生徒さんたちの素敵な折り紙を、当院来院の際には、ぜひご覧下さい。



西群馬病院 総合案内 ボランティア募集

●活動内容

患者様・ご家族様のご案内や玄関・待合ホールの環境整備です。

●活動時間

毎週月・水・金曜日の午前9時から11時までの2時間程度です。
ご都合の良い曜日のみの活動も出来ます。

●問い合わせ先

国立病院機構 西群馬病院 医療福祉相談室まで。

☎：0279-23-3030



地域医療連携室だより 地域医療機関の紹介

高井医院 院長 高井 淳

高井医院は、いわゆる“渋川四つ角”の南に位置します。今は、シャッター街と空き地の混在する人通りの少ない所ですが、かつては市の中心の繁華街でした。その名残である金融機関、足利銀行渋川支店、群馬銀行中央出張所（桑原巨守美術館）の北隣に位置しています。J R渋川駅から歩いて7分、バス停は新町、新町5差路、四つ角などあり、至近で交通の便利は良い場所です。

大正13年に祖父が外科医院を開業したのが最初で、父そして私で3代続いています。3人とも外科の出身です。

日本外科学会認定の専門医資格を持つとはいうものの実際の診療は怪我の処置、小さいおできの切除や、痔核の小手術、肛門周囲膿瘍など、その場で歩いて帰れる範囲の小外科が中心です。その他は胃内視鏡、高血圧、代謝関連病、糖尿病、腰痛、五十肩と何でも診ています。いわば町の雑貨屋さんのような内容となっております。

祖父正夫は、当時無医村であった（旧）小野上村や（旧）上白井村などに毎週巡回診療も行っていたようです。その時のご縁で、以来通院しているご家族さんも、いらっしゃいます。

外科だけでなく、産婦人科を併設していたりした時期もあり、有床診療所として地域医療に貢献させていただいておりました。

個人の入院施設の利点は気軽さにあります。いろいろな方の腰痛、めまい、気管支炎、胃腸炎などで気軽に入院できる施設でした。

今思い返しても、そうした有床診療所は、他にも数多くあったはずですが、今はあまり見かけません。

中小医療機関の集約化という国の方針と、低医療費政策のため（病人を看護し、3食を出しても、ベットホテルや素泊まりのビジネスホテルより安い医療費）、勤務する看護スタッフの確保の困難等により、数年前より当院でも入院機能を廃絶しました。

以前は自分の医院に入院させて病状を観察し、重症などの目途がついてから、御紹介させて頂いたものが、残念な話ではありますが、今は症状の見極める間も無く紹介が必要となる場合が多くなりました。

その為西群馬病院さんをはじめ紹介を受けていただける施設からしてみれば、結果的に入院適応が本当にあるのかと思われそうな症例があり、心苦しい限りです。

開業医として往診もかなり遠くまで出かけます。赤城山腹など、車で片道2時間くらい掛かるのは珍

しくありません。例え往診にかかる時間が長かろうとも、長いお付き合いの中から生まれた信頼を壊すわけにもいきませんので往診したりします。何回か行くうちに、より良い方法を共に考えてあげて、又それなりに家族の方の疲労も出てくるので、施設や病院へ、という方向になってきます。

病診連携という点では、西群馬病院と渋川医師会では呼吸器研究会として症例の読影相談、新しい医学情報の提供の場所として渋川の医師会員全体のレベルアップに果たした功績は大変大きく本当にお世話になっています。

しかし日常診療においては、西群馬病院さん自身が北関東を代表するがん拠点病院という性格があり、肺や、肝臓、緩和ケアなど診療に重点を持つ特殊な位置づけがあります。重大な病気の時は重宝して患者さんを紹介させていただいているのですが、重症か判断つきにくいときは紹介を躊躇しがちになります。

基幹病院、基点病院の正しいお付き合いはその専門性を尊重するのが大事ですが、日々の診療に埋没していると必ずしも思い通りになりません。ご迷惑かけるやも知れませんが、宜しく寛容のほどお願いいたします。

高井医院
〒377-0008 群馬県渋川市渋川1945-1
内科、外科、肛門外科



高井医院



高井院長

独立行政法人国立病院機構西群馬病院 がん相談支援センター

ご相談方法

- 電話相談・窓口相談は、**事前予約制**になっています。
相談予約受付は、
地域医療連携室 担当:山田(医療ソーシャルワーカー)・山浦(医療ソーシャルワーカー)・新井
電話 0279-23-3294 又は0279-23-3030(代表)内線217-487-214まで
(受付時間は、平日9:00~17:00です)
- メール相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
E-mail : nishigun@nng.hosp.go.jp

各種がん分野の相談日時

(電話・窓口相談は予約制です。相談は無料です。窓口相談はお一人30分以内でお願いします。)

	分野	相談員	電話相談				窓口相談				メール相談
			曜日	時間帯	曜日	時間帯	曜日	時間帯	曜日	時間帯	
1	肺がん	斎藤 龍生	火	10:00~12:00	木	10:00~12:00	月	15:00~15:30	水	15:00~15:30	月から金
		富澤 由雄				火	13:00~14:00	金	13:00~14:00	月から金	
		川島 修				木	9:00~10:00			月から金	
2	乳がん・甲状腺がん	横田 徹	水	14:30~16:30	金	13:00~14:00	水	14:00~16:30	金	13:00~14:00	月から金
3	食道・胃・大腸がん	小林 光伸	金	13:00~14:00			金	13:00~14:00			月から金
4	肝臓・胆・膵がん	蒔田富士雄	金	10:00~12:00			木	13:00~15:00			月から金
5	血液・造血器がん	澤村 守夫	月	13:00~14:00							月・火・水
6	緩和ケア(ホスピス)	小林 剛	火	13:00~14:00			火	13:00~14:00			月から金
7	その他(1~6以外)	蒔田富士雄	金	10:00~12:00			木	13:00~15:00			月から金

*メール相談の受付時間は、9:00~17:00

セカンドオピニオン担当医表

科 別	時 間	月 曜 日	火 曜 日	水 曜 日	木 曜 日	金 曜 日
呼吸器内科 (肺腫瘍)	予約制 午後2:00~	-	富澤 由雄	-	富澤 由雄	-
	予約制 午後3:30~	斎藤 龍生	-	斎藤 龍生		
呼吸器外科	予約制 午前のみ		-		川島 修	
消化器外科	予約制 午前のみ	蒔田富士雄	-	-	蒔田富士雄	-
乳腺・甲状腺科	予約制 午後2:30~	横田 徹	-	横田 徹	-	-
血液内科	予約制 午後2:00~	澤村 守夫 松本 守生	-	-	澤村 守夫 磯田 淳	-
放射線科	予約制 午後3:00~	-	松浦 正名	-	-	-
緩和ケア科	予約制 午後のみ	-	-	小林 剛	-	小林 剛

対象者：原則として患者さま本人、患者さまの同意を得た家族 費用：30分毎に5,250円
お問い合わせ先：TEL0279-23-3030 地域医療連携室

診 療 方 針

- 1.がん、特に肺がん・肝がん・造血器腫瘍等を中心とした悪性腫瘍の診断治療を一層強化する
- 2.結核患者の県内拠点病院として質の高い医療を提供する
- 3.重症児（者）の療育については、各職種の連携を密にし、チーム医療の充実を図る
- 4.PCUについては、患者の満足度の更なる向上を目指して、全人的ケア（肉体的苦痛、精神的苦痛、社会的苦痛、スピリチュアルな苦痛に対するケア）を充実させる

看護の理念

患者さまの立場にたった最善の看護

- 1.患者さまの生命および人権を尊重します
- 2.安全で適正な看護に努めます
- 3.思いやりと真心をこめて看護します
- 4.患者および家族の皆様と共に考える看護に努めます
- 5.知識・技術を向上させ、専門性の高い看護を志します

患者さまの権利

- 1.最善の医療サービスを受ける権利
- 2.人格・人権を尊重される権利
- 3.知る権利
- 4.自己決定権
- 5.プライバシーを保護される権利

外来診療担当医表

	月 曜 日		火 曜 日		水 曜 日		木 曜 日		金 曜 日	
	診察室	担当医	診察室	担当医	診察室	担当医	診察室	担当医	診察室	担当医
消化器内科	5診	オオツカ トシユキ 大塚 敏之	5診	マ シンファ 麻 興華	5診	ハタナカ タケシ 畑中 健(AM)	5診	オオツカ トシユキ 大塚 敏之	5診	ハタナカ タケシ 畑中 健
呼吸器内科	7診	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	7診	カミア 群大(上出)(AM)	7診	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	7診	トミサワ ヨシオ 富澤 由雄	7診	イイジマ ヒロノブ 飯島 浩宣
	8診	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	8診	ツルマキ ヒロアキ 鶴巻 寛朗	8診	スズキ ジュン 鈴木 淳	8診	ツチヤ タクマ 土屋 卓磨	8診	ワタナベ サトル 渡辺 覚
血液一般内科	3診	マワタリ モモコ 馬渡 桃子	3診	サワムラ モリオ 澤村 守夫	3診	マツモト モリオ 松本 守生	3診	マツモト モリオ 松本 守生	3診	サワムラ モリオ 澤村 守夫
	4診	イソダ アツシ 磯田 淳	4診	ナカハシ ヒロタカ 中橋 寛隆	5診	マワタリ モモコ 馬渡 桃子(PM)	4診	イソダ アツシ 磯田 淳	8診	ナカハシ ヒロタカ 中橋 寛隆(AM) (新患のみ)
消化器外科	2診	マキタ フジオ 蒔田富士雄(AM)	6診	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸			2診	マキタ フジオ 蒔田富士雄	4診	トウゴウ ノゾミ 東郷 望(AM)
呼吸器外科					6診	カワシマ オサム 川島 修	6診	ナカノ テツヒロ 中野 哲宏(AM)	6診	カワシマ オサム 川島 修
乳腺甲状腺			2診	ヨコタ トオル 横田 徹	2診	ヨコタ トオル 横田 徹			2診	ヨコタ トオル 横田 徹
緩和ケア	2診	コバヤシ ゴウ 小林 剛(PM)			4診	コバヤシ ゴウ 小林 剛(PM)			4診	コバヤシ ゴウ 小林 剛(PM)
放射線科	放	マツウラ マサナ 松浦 正名								

- (午後は予約診察のみとなります) ● 外来受付時間 8時30分～11時00分
12時30分～15時00分(午後は予約診察のみ)
- 診療開始時間 8時45分
- ※担当医が変更になる場合もございますので事前に電話でご確認下さい。

編 集 後 記

暑かった？夏もとうに過ぎ去り、秋もいよいよ本番を迎えようとしています。スポーツの秋、読書の秋、あるいは食欲の秋、皆さんはどのような秋を迎えているのでしょうか。

地球温暖化の影響があるのかもしれませんが、なにをするにも秋が一番ということでしょうか。また、秋にはいろいろな行事があります。医療（病院）関係では、毎年各地で様々な学会が開催されます。

この『ウィズ』も季節感を大切に、編集委員一同、皆様との関係を深めて行きたいと思っています。

(J.H)

独立行政法人 国立病院機構西群馬病院

〒377-8511 群馬県渋川市金井2854 TEL 0279-23-3030 FAX 0279-23-2740 <http://www.hosp.go.jp/~wgunma>